

登下校時の安全（傘の使用）に関するお願い

秋冷の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より学校への教育活動にご理解とご協力を頂き、心より厚くお礼申し上げます。

後期になり、雨の降る日が増えてまいりました。また、秋の強い風が吹く日も多くなっています。子どもたちの登下校の様子を見ていると、風にあおられたり、荷物でふさがっている手から、傘が飛ばされそうになったりと度々危険な場面を目撃することがありました。

また、傘をうまくさすことが出来ずに、靴や下半身、背中などがかなり濡れてしまっていて登校してくる低学年の姿もありました。

これから益々、風の強い時期、雨が冷たい時期にもなってきます。7月にもお願いとして、低学年のかさの使用についてお知らせしていましたが、子どもたちの命の安全と健康を第一に考え、検討した結果、今後、低学年は登下校時の傘を禁止とし、カッパなど、頭から足まで濡れないような雨具を使用していただくことといたします。

また、中学年や高学年も今一度、下記の傘の使い方など、登下校時や放課後の安全についてのお話をご家庭でもしていただければと思います。

ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

【雨の日の登下校】（7月10日配付）

⑤傘の使い方に注意

○傘を人に向けない。振り回さない。

※人に当たると、思わぬケガにつながります。

○人が周りにいないか、確認してから開く。

※開いた先が他の人に当たると大変危険です。

○低学年は、傘ではない雨具で登下校するようにお願いします。

（カッパやウィンドブレーカーなど。下半身やランドセルまで覆うものがよいです。）

※丘珠は風の強い地域です。低学年の様子を見ていると、風にあおられて車道の方に出てしまいそうになったり、傘を飛ばされそうになったりと、大変危険な様子を多々見かけています。また、地域の方からも報告を受けています。安全のため、2学期から低学年は傘を禁止にする予定です。



【変更】

今後1、2年生は、傘は禁止。カッパなど、両手があき下半身や頭などが濡れないような雨具で登校。